



医療安全研修会



今回の医療安全研修会は、厚生連高岡病院副院長西村俊郎先生に近年問題とされてきた身体拘束をテーマに研修会を行って頂きました。今までは、身体に触れるもののみが拘束と呼ばれていました。しかし昨年から身体に触れなくても身体的・精神的に苦痛を与える行為であれば拘束として捉える考え方に変わってきました。また、拘束の実施の際も緊急性・必要性・使用時間等の細かい使用条件が決まっています。実際に拘束が発生しないような環境づくりが必要ですが、安全を目的に実施する場合があります。その際は必要最低限・短時間でのご使用で患者さんの安全確保に努めたいと思います。(病棟看護師 N・T)



BLS(一次救命処置)研修



令和6年9月26日、厚生連高岡病院救急看護認定看護師吉井優子様をお招きし、BLS研修が行われました。講義と実技の両方が行われ、実技では、正しい圧迫の深さや部位が音と光でわかる人形を用い、より実践的な知識と技術を体感することが出来ました。また、「院内において、いつでも、どこでも、誰でも、直ちに!」のテーマのもとに、看護助手や運転手、事務など院内多職種スタッフも参加し実践することが出来ました。その時はいつ、だれが、どこで遭遇するかわかりません。みなさんも機会があればぜひBLSを学んでください。(病棟看護師 O・S)



14歳の挑戦を受け入れて



あさなぎ病院では、中学2年生が行う「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」に協力させて頂いております。今回は10月21日~25日の期間、志貴野中学校から5名の生徒さんが来られました。生徒さんには5日間で、各部署の見学や職業体験をして頂きました。体験を終え、「各部署の魅力や楽しさに気付くことが出来ました」「笑顔で挨拶する事、患者さんと信頼を築く事が大切だと思いました」「リハビリなどの体験を通して患者さんの気持ちに寄り添うことが出来ました」などの感想を頂きました。今回の体験からたくさんの方に気づき、将来の夢を考える助けとなれば幸いです。(透析センター主任 Y・H)



新任透析師長挨拶



12月より透析センターの看護師長に就任いたしました中村朋子です。師長という重責を担う事となり、毎日身の引き締まる思いです。透析治療は患者さんの生活を支える重要な役割を担っております。また患者さんの置かれている状況もさまざま身体的な負担のみでなく、心の負担も大きい事と思います。患者さん一人一人と丁寧に向き合い、安心して透析を受けて頂けるよう、また今まで以上によりよい透析治療、看護を提供できるようスタッフ一同努めて参りたいと思っております。患者さん、ご家族そしてスタッフと共によりよい透析室を築いていけたらと考えております。未熟な点多々ございますが、よろしくお願い致します。何かご意見やご要望がありましたら、お気軽にお声掛け下さい。(透析センター師長 中村 朋子)

ASANAGI 瓦版

お知らせ

- ◆ 感染予防のため、1月1日現在、面会を制限させて頂いております。
※ 面会時間：14時~16時 1回2名まで 15分以内
18歳以上の同居の方(高校生はご遠慮ください)、キーパーソンのみ
◆ 湿度を保ち、こまめにうがい・手洗いやマスク着用を励行してインフルエンザやその他のウイルス感染症に気を付けましょう!

令和7年新年ご挨拶



理事長 黒田 昌宏



明けましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。今年も昭和100年にあたります。昭和30年代前半生まれのアナログ頭の小生には、近年のSNSを中心に展開される情報の速さには全くついて行けておりません。そしてAIの登場です。本来、生体の構造および機能はかなり複雑怪奇であり、病気となると従来なら解剖学、生理学、病理学、老年医学などの知識を駆使して思慮深く考え診断し、治療に繋げなければなりません。それを今後はIT化がどんどん進み、AIが病気を診断し、そして治療を行ってくれるのでしょうか。そうならばなるほど小生の医療現場での立ち位置は怪しくなってしまいます。現在当院には約120名のスタッフが在籍し、日夜診療業務に携わって来ております。人口減少(富山県の人口も昨年100万人を割り込みました)や少子高齢化が進み、当院スタッフの年齢分布も例外ではありません。そして、国家資格を必要とする職種だけでなく、あらゆる職種で人手が足りず、欠員が生じても簡単には補えるものではありません。多くはスタッフには定年延長などとして頂いており、感謝の気持ちでいっぱいです。さらには新型コロナウイルス感染症後の患者数減少や国の政策、そして物価高など、病院経営にとっては頭の痛いことばかりが並びます。そんな中、昨年7月に長男夫婦が海外留学を終え、富山に戻ってきました。今のところ大学の常勤医ではありませんが、パートとしてあさなぎ病院を二人で手伝ってくれております。今後はこれまで学んできた経験を活かし、新しいこれからの医療を実践し、将来のあさなぎ病院を担ってくれることなのでしょう。経営者としてはほっとしているところであります。今年は何年です。あさなぎ病院も「脱皮」し、さらに「実を結ぶ」年として成長して参ります。新しい年が皆様にとってさらに良い年になりますようご祈念申し上げます。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

長芋のふわとろグラタン

長芋の栄養素には疲労回復や病気に対する抵抗力を高めるほか、血糖値の上昇を緩やかにする、血圧を下げるのに役立つなどの効果があります。ホワイトソースの代わりに使って低エネルギー&低脂質なグラタンをどうぞ!

Table with 4 columns: Material (1 portion), Quantity, and Notes. Includes items like sweet potatoes, soybean curd, sweet potatoes, shimeji, and eggs.

- ◆ 作り方
① 豆腐は一口大に切り、キッチンペーパーに包み、皿にのせレンジで2分加熱する。
② 長ネギ、しいたけ、しめじを粗みじん切りにする。長芋は皮をむき、すりおろす。
③ ①と②に溶き卵とAを入れ、かき混ぜる。
④ 材料を耐熱皿に入れ、チーズとパン粉をかけてオーブントースターで10~15分焼く。
⑤ 仕上げにきざみのりをちらしてできあがり。

◆ 栄養価(1人分) エネルギー: 330kcal たんぱく質: 20.6g 塩分: 2.5g



あさなぎ病院忘年会



12月21日にホテルニューオータニ高岡にて忘年会が行われました。黒田格、朝医師による海外の生活について、プライベートのお写真を拝見しながら楽しい講演をして頂きました。新人紹介では、平田医師にサプライズでダンスに参加して頂いたり、景品をかけた福笑いでは、黒田昌宏理事長を一番ハンサムに作ったチームが優賞を飾り、大変盛り上がりました。多職種の方と交流をもち、お互いの仲を深める機会が出来、これからもっと連携を図り、あさなぎ病院を盛り立てていきたいと思っております。

(透析看護師 Y・I S・Y)
昨年6月に就職し、初めて忘年会に参加させて頂きました。新年ということで、挨拶と余興の任務を背負っての参加でしたが、温かく和やかな会で、緊張もなく自然体で臨むことができました。普段感じられない職員の方々の意外な一面に触れながら、いつの間にかお開きの時間となっていました。忘年会を催すにあたり、たくさんの方々のお力に感謝するとともに、来年も自分なりに頑張っていこうと思う有意義な会でした。



病棟クリスマスイベント

雪が降る12月23日、病棟に一早早いクリスマスが来ました。美子先生が患者さん一人一人にメッセージカード、焼き菓子を配られました。突然病室に、美子先生、モミの木、トナカイに扮した職員が入ってきて、喜ばれる患者さん達。モミの木に扮した職員に「あなた誰け?」と声を掛ける患者さんもおられ、笑い声が上がった部屋もありました。患者さんに喜んでもらい寒い日でしたが、心温まる一日になりました。(病棟看護助手 T・M)



~ご案内~
糖尿病教室の開催について
第6回 2月4日(火) 10:00~
★詳しくは、受付 木野までお問い合わせください。

~新任紹介~
(12月)
透析センター 山口 三千代(助手)

~スタッフ募集~
現在あさなぎ病院では、病棟看護師、外来看護師、医療事務員、一般事務員を募集しております。お問い合わせは、総務課 荒谷までお願いいたします。☆電話番号 0766-22-5445